

第3学年通信 11月号

石川県立金沢錦丘高等学校

紅葉の美しい季節となりました。それぞれの進路実現に向け、日々皆さんが勉学に励む姿を目にし、毎日エールを送っています。たくさんの模擬試験を受験し、本番まで力をつけていく今、「思うように成績が伸びない」「受験までの日数が足りない」「集中できない」など、不安や焦りの声をよく聞きます。1人で考え込まないで、身近な先生方に是非、相談してください。先生方は、今まで何百人もの受験生を送り出しています。また先生方自身も、受験勉強を乗り越えて今に至っています。あれこれと思い悩まずに、まず相談して、安心して勉強に励みましょう。

【11月の予定】

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	3年進研マーク模試①	16	土	
2	土	3年進研マーク模試②	17	日	
3	日	授業日(月曜日の授業) 教育講演会(午後)	18	月	
4	月	[振替休日]	19	火	
5	火	振替休日(11/3分)	20	水	
6	水		21	木	
7	木	3年第3回校内模擬試験①	22	金	
8	金	3年第3回校内模擬試験②	23	土	[勤労感謝の日]
9	土		24	日	
10	日		25	月	3年学年末試験①
11	月		26	火	3年学年末試験②
12	火		27	水	3年学年末試験③
13	水		28	木	3年学年末試験④ 3年学年集会
14	木		29	金	3年全統センタープレ①(練習会①-1)
15	金		30	土	3年全統センタープレ②(練習会①-2)

～努力に裏付けされた自信～

センター試験が近づき不安や焦りが大きくなっている人は、普段の授業の取り組み方を振り返ってみましょう。予習の時にわからなかった部分やあいまいな部分を授業で明らかにしていますか。予習をして集中して授業に臨めば、それがそのまま受験勉強になります。今まで受験した模試や定期試験の解き直しはもちろんのこと、取り組んだ問題集や参考書を見直して、完璧にしましょう。勉強を積み重ねた時間と量があなたの自信になります。

☆模試を有効活用しよう☆

次の3つに取り組むと、希望の進路実現にグンと近づきます。

1. 事前準備を念入りに

入試本番で実力を100%発揮するために、模試実施日を入試本番と考えて準備をしましょう。具体的には、①前日から体調を整えておく、②試験場到着までの時間を計算して早めに家を出る、③教科ごとの大問の解答順を自分なりに決めておく、など。

2. 時間配分をしっかりと

入試では「どれだけ有効に時間を使うか」が得点に影響を及ぼします。ケアレスミスを防ぐためにも、模試では時間配分まで意識して取り組みましょう。高得点への道のりとして、出題形式の慣れや時間配分が欠かせません。

3. 自己採点を正確に

マーク模試における自己採点はもう大丈夫でしょうか？ センター試験の自己採点が完璧に行えるようにシミュレーションをしっかりとしておきましょう。二次試験の出願に関わる大事な作業です。

～可能性は無量大～

11月の模試でD判定しか出なかった大学に、毎年多くの生徒が受かっていきます。それは、焦らずに最後まで自分を信じて、しっかりと実力をつけた生徒たちです。実際に自ら多くの問題に当たり、自分の力で多くの問題を解いた人が力を付けるのです。自分の可能性を高める力ぎは、意欲的に多くの問題に取り組むことです。あきらめず、本番直前まで粘り強く学び続けてください。自分の限界を決めるのは、あなたです。少し疲れたと思ったら、自分にご褒美をあげましょう。好きなお菓子を食べたり、家族や友だちと少し雑談したり、そんな何気ないことが気分転換になり、やる気が起こります。不安や焦りそして目に見えない孤独感をあなたなりのやり方で払拭していきましょう。

～12月の保護者懇談会(3者面談)に向けて～

受験生なら誰もが志望する大学にぜひ入学したいと思っていることでしょう。しかしこの保護者懇談会では、単に成績の話をするだけではありません。現実的な相談も必要になってきます。例えば、希望する大学が県外の場合、県内よりも生活費が多く必要になるので、当然経済的な負担が増えることとなります。また、担任の先生は保護者の方々の思いや意見にも耳を傾けようと思っています。この懇談会に臨むにあたって、事前に親子でしっかりと話し合いの場を持つようにしてください。

～体調を万全に～

インフルエンザワクチンは、接種後実際に効果を発揮するまでに約2週間かかります。流行期間が12～3月ですから、11月中旬頃までには接種を終えておくとう�효的でしょう。また、風邪予防も含めうがい・手洗いを徹底しましょう。

明日のあなたは、今日のあなたより一回りも二回りも自信に満ち溢れています。
あなたが蒔いた希望の種をあなたの努力で、開花させましょう。